

## 「孫への伝言」申込書 - その1 -

【ご利用者】★取材を受ける方 お申込日 年 月 日

フリガナ			
お名前			
生年月日	明 大 昭 平	年 月 日	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
フリガナ			
住 所	〒	都 道 府 県	
お電話			備考
携帯電話			備考
メールアドレス		@	

※お電話・携帯電話につきましては、連絡が出来ない時間・曜日等ございましたら備考欄に記載ください。

【お申込者】★主に連絡を取る方

※お申込者が取材を受ける方(ご利用者)と違う場合はご記入ください

フリガナ			お申込者 との続柄
お名前			
生年月日	明 大 昭 平	年 月 日	性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
フリガナ			
住 所	〒	都 道 府 県	
お電話			備考

通信欄 事前のご要望・ご意見などありましたらご記入ください \_\_\_\_\_

## 「孫への伝言」申込書 -その2-

### 【お申込者】

お申込日 年 月 日

フリガナ	
お名前	

※お手順をおかけしますが「申込書その2」につきましてもお名前のご記入をお願いします。

### 【お申込プラン】★プラン内容は同封のパンフレットにてご確認ください。

プランメニュー
---------

- スタンダードプラン
- リーズナブルプラン
- ライトプラン
- オーダーメイドプラン

オプションメニュー
-----------

- 追加ページ(4ページ毎)
- 増 刷
- 歴史調査
- ARサービス
- 遠方取材(実費)

※お申込メニューの□に✓マークをご記入ください。

### 【同意確認】

利用規約(別紙)および代金の支払い等諸条件について同意いたします

同 意

※サービス内容にご理解と同意がいただけましたら□に✓マークをご記入ください。

# 孫への伝言ご利用規約 有限会社三栄美術印刷

平成 29 年 11 月 17 日版

## 第 1 条 運営主体と利用規約の適用

- 「孫への伝言」（以下「本サービス」という。）は、有限会社三栄美術印刷（以下「当社」という。）によって運営されているインタビュー（以下「本取材」）に基づいて自分史を作成するサービスです。
- 当規約は本サービスを利用する際の一切に適用するものとします。

## 第 2 条 用語の定義

- この規約における用語の定義は、別途定めるものを除いて、以下の通りとします。
  1. 「利用契約」とは、当社から本サービスの提供を受けるための契約をいいます。
  2. 「申込者」とは、当社と利用契約を締結している個人・法人をいいます。
  3. 「利用者」とは、利用契約に定められた期間に当社スタッフが本取材を行う個人をいいます。
  4. 「連絡者」とは、当社スタッフによる本取材によって確認された利用者の状況を、当社からメールにて連絡する個人をいいます。

## 第 3 条 本サービスの内容

本サービスの内容は、次のとおりです。

・利用者に対するサービス提供内容

1. 初回訪問  
利用者の自宅又はその周辺に訪問し、2 時間程度の直接面談のうえで取材を行います。  
注）取材には写真撮影を含みます。また、取材において過去の写真や利用者所有の品をお預かりすることがあります。
2. 電話（本電話）  
注）担当スタッフが、事前に指定された番号に電話を行います。また、電話取材が難しいと甲が判断した場合は、電話取材を行わない場合もあります。
3. その他の取材  
注）必要に応じて、追加インタビューや情報収集を利用者・申込者に対して行う場合があります。

■連絡者に対するサービス提供内容

1. 打ち合わせ（初回）  
サービス開始前に、必要に応じてメールおよび電話にて「孫への伝言」のご説明と、本取材の内容について打ち合わせます。
2. 原稿の作成と確認  
弊社スタッフが作成した原稿を一度確認いただきます。一度確認いただいた内容に基づいて作成する原稿内容について、修正等には原則応じられません。
3. 「孫への伝言」制作と送付  
「孫への伝言」を事前に指定した部数印刷し、指定の住所にお送りします。  
【本サービス内容に関わる注意事項】
  - ・利用者との事前打ち合わせの結果や利用期間中の利用者の予定等により、本電話の回数が減ることがあり得るものとします。
  - ・担当するスタッフは、当社が指定するものとし、申込者、利用者、連絡者からの変更のお申し出にはお応えできません。
  - ・本電話により利用者から入手した情報については、原則としてすべて連絡者に報告するものとし、本電話において利用者から連絡者又は申込者に秘密にしてほしい旨の強い要請を受けた場合において、当該秘密事項が申込者、利用者、連絡者の身体、財産等に影響を与える内容でないと甲が判断したときは、当該秘密事項を連絡者に報告しないことがあり得るものとします。
  - ・利用者から取材訪問を行うスタッフへ直接連絡を行うことは原則として受け付けておりません。
  - ・作成した「孫への伝言」について、正確性、網羅性、真実性を一切保証するものではなく、「孫への伝言」の内容に疑義が生じた場合には、申込者、利用者およびその親族間において解決するものとします。

## 第 4 条 費用

- 申込者は当社が定める利用料および費用を支払うものとします。
- 申込者は利用料その他申込者が負担する費用等を、当社が指定した金融機関口座に指定日まで支払うものとします。

## 第 5 条 規約の変更

- 当社は、申込者、利用者、連絡者に合理的理由がある場合には、事前に通知することなくこの規約を変更することがあります。この場合、本サービスの利用条件は変更後の規約によります。
- 変更後の規約は、ホームページ上に掲載した時点より効力が生じるものとします。

## 第 6 条 契約の申込みおよび契約の成立

- 本サービスの利用を希望する場合、申込者は、本規約および提供内容を理解の上、当社所定の方法により、申込を行うものとします。
- 申込者は、申込を行うことによりこの規約および提供内容等を了解したものとみなします。当社が申込を受諾し申込者に対して利用を認める通知をしたときに、利用契約が成立します。
- 当社は、申込者からお申込があった場合でも、当社の判断に基づきサービスの提供をお断りすることがあります。また、申込者が次の各号

のいずれかに該当すると判断した場合には、利用契約の申込を受諾しないことがあります。

1. 申込内容に虚偽の事項が含まれていた場合
2. 過去に、本サービス利用を停止されていたことが判明した場合
3. その他当社の業務の遂行上または技術上支障があると当社が判断した場合

## 第 7 条 変更の届出

- 申込者、利用者、連絡者の当社への届出内容に変更があった場合は、申込者は当社に変更の連絡を行うものとします。

## 第 8 条 契約解除の申請

- 申込者の一方的な都合により利用契約を解約することはできません。

## 第 9 条 禁止行為

- 申込者、利用者、連絡者は本サービスを利用するにあたり、以下の行為を行わないものとします。
  1. 本サービスの提供を受ける権利を当社の事前の承認なく第三者に提供する行為  
他の申込者、利用者、連絡者または第三者もしくは当社の法的権利またはその他の権利を侵害する行為、および侵害するおそれのある行為 特に、当社による事前の書面による承諾を得ずに、本サービスにより作成されたメール、報告書、孫への伝言等の成果物（中間で作成された一切のものを含む）の全部あるいは一部および複製物を無断で、利用、変更、または第三者に譲渡する行為。
  2. 本サービスにより発生する孫への伝言等に係る当社の著作権を侵害する行為
  3. 他の申込者、利用者、連絡者または第三者もしくは当社または本サービスを誹謗中傷し、その名誉もしくは社会的信用を毀損する行為、不利益または損害を与える行為、および与えるおそれのある行為
  4. 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為、犯罪的行為、または犯罪的行為に結び付く行為、もしくはそのおそれのある行為、その他法令に違反するもの、違反のおそれのある行為
  5. 本サービスの運営を妨げる行為等、当社が行う業務に支障を及ぼす行為

## 第 10 条 サービス内容

- 本サービスのサービス内容、提供条件等は、当社ホームページおよび利用規約に定める通りとします。

## 第 11 条 内容等の変更

- 当社は、申込者、利用者、連絡者への事前の通知なく本サービスの内容、名称または仕様を変更することがあります。ただし、本サービスの内容等を変更する場合は、メールまたはホームページ上に掲示するものとします。ただし、連絡手段については第 17 条の手段に従います。

## 第 12 条 曜日の変更

- 当社との間で設定した架電時間を変更する場合は、事前に担当スタッフと確認の上行います。ただし、必ずご希望の時間帯に変更できることを確約するものではありません。

## 第 13 条 利用制限

- 当社は、申込者、利用者、連絡者が以下のいずれかに該当する場合は、当該者の承諾を得ることなく、当該者の本サービスの利用を制限することがあります。
  1. 電話、FAX、電子メールまたは郵送による連絡が取れない等、その本人性に重大な疑義を生じた場合
  2. 第 8 条禁止行為の各号のいずれかに該当することが判明した場合
  3. 上記各号の他、当社が利用制限の措置を必要と認めた場合

## 第 14 条 サービスの中断

- 当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、一時的に本サービスの全部または一部の提供を中断することがあります。この場合、本サービスを中断した期間に応じて再開後の利用料に繰り越すものとします。

本サービスの中断は、事前にオンライン上での告知に努めますが、緊急時はこの限りではありません。

1. 本サービス用設備のメンテナンス、障害に対する復旧作業等を行う場合
  2. 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合
  3. 地震、噴火、洪水、津波等の天災による不可抗力により、本サービスの提供ができなくなった場合
  4. 戦争、動乱、暴動、騒乱等により本サービスの提供ができなくなった場合
  5. 利用者の体調変化等により本サービスの提供が困難になった場合
  6. その他、当社が本サービスの一時的な中断が必要と合理的に判断した場合
- 当社は、前項各号のいずれかにより本サービスの全部または一部の提供に遅延または中断が発生しても、これに起因する申込者、利用者、連絡者または第三者が被った損害に関し、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除いて、一切責任を負いません。

## 第 15 条 サービスの終了

- 当社は、営業上、技術上等の理由により、本サービスの全部または一部の提供を終了することがあります。
- 当社は、本サービスの一部を終了する場合は、第 10 条内容等の変更と同様に本サービスの内容変更として取り扱います。

## 第16条 利用契約の解除

- 申込者、利用者、連絡者が以下のいずれかに該当する場合は、当社は当該者に事前になんら通知または催告することなく、利用契約を解除できるものとします。
  1. 第8条禁止行為のいずれかに該当することが判明した場合
  2. 暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有していることが明らかになった場合
  3. その他、当社が行う業務に支障を及ぼすことが判明した場合
- 前項によって、当社が損害を被った場合、当社は利用契約の解除の有無にかかわらず、当該者（利用契約を解約された者を含みます。）に対し被った損害の賠償を請求できるものとします。
- 申込者、利用者、連絡者は、当社が利用契約の解除を講じた場合、当該措置に起因する結果に関し当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社を免責するものとします。

## 第17条 連絡または通知

- 当社からの、申込者、利用者、連絡者に対する連絡は、ホームページの本サービス掲載ページ上における掲示または提供されているメールアドレスに対する電子メールによる通知、その他当社が適切と判断する、提供されている連絡先への通知または連絡を行います。申込者、利用者、連絡者が正確な連絡先を提供していないことにより、申込者、利用者、連絡者が当社によるサービス等を受領できないなどの不利益を受けても、当社は一切責任を負いません。

## 第18条 損害賠償

- 当社の責めに帰すべき事由により申込者に損害が発生した場合には基本料金の範囲内で損害を賠償する義務を負います。

## 第19条 免責

- 当社は、本サービスの完全な運営に努めますが、サービスの中断、サービス提供の終了等によって、本サービスを提供できなかったことにより発生した申込者、利用者、連絡者または第三者の損害に対し、この規約で特に定める場合を除き一切責任を負いません。
- 当社は、当社または提携先が提供するデータ等について、その完全性、正確性、有用性等に関し一切責任を負いません。
- 当社は、当社の責めに帰すべき事由によらず本サービスの利用により発生した申込者、利用者、連絡者の損害（第三者との間で生じたトラブルに起因する損害を含みます。）が発生した場合一切責任を負いません。万が一、初回訪問および本電話の際に利用者の発病、病状の急変その他生命身体に影響が生じるおそれを認知した場合においても当社は特別な対応を行わない可能性があります。

## 第20条 債譲渡

- 当社は、申込者に一定の期間利用料金の不払い等の事情がある場合は、申込者に対し有する利用料金その他の債権を、法務省の営業許可を得た債権管理回収業者に譲渡することができるものとします。

## 第21条 個人情報

- 当社は、本サービスに関して提供いただく「申込者」、「利用者」、「連絡者」の個人情報を、当社ホームページに掲載するプライバシーポリシーに基づき、適切に取り扱います。
- 上記個人情報は、以下の利用目的のみ利用するものとします。これら目的以外には利用いたしません。
  - ・本サービスの案内
  - ・本サービスの提供・維持管理
  - ・本サービスの運営管理
  - ・本サービスの充実
  - ・その他本サービスに関連・付随する業務
  - ・個人を特定できない（秘匿性の担保）形式に加工した上で会話データの利活用
- 当社は、本サービスによって知り得た本サービスの申込者、利用者、報告者ならびにその関係者の個人情報について、本条の規定に基づく提供の場合、および当該情報提供者より別途同意を取得している場合を除き、当該情報提供者以外の第三者に対し、法令に基づく正当な理由なく開示せず、秘密を保持する義務を負います。ただし、第22条（第三者による本サービスの提供）に基づいて本サービスの提供義務を第三者に委託した場合、個人情報を当該委託先に開示することができます。

## 第22条 会話情報データの利活用

- 会話情報データとは、本サービス提供プロセスで申込者・利用者同意の上で取得した個人情報及び会話情報です。
- この会話情報データを、個人を特定できない（匿名性の担保）形式に加工したうえで、マーケティング分析及び商品開発、社会問題解決等の研究に利活用します。
- これら利活用のための分析、研究、開発は、提供先（大学等教育研究機関・行政機関・NPO法人・民間企業等）と行う場合があります。共同利活用の際は、提携先に対し、目的外の利用、第三者への提供ならびに、方法の如何を問わず、孫への伝言利用者の特定を行わないよう、書面で義務付けます。
- 分析後のデータを、提携先（大学等教育研究機関・行政機関・NPO法人・民間企業等）に、有償または無償で提供する場合があります。提供先に対し、目的外の利用、第三者への提供ならびに、方法の如何を問わず、孫への伝言利用者の特定を行わないよう、書面で義務付けます。
- 利活用は委託により行う場合があります。委託の際は、委託先に対し、目的外の利用、第三者への提供ならびに、方法の如何を問わず、孫へ

の伝言利用者の特定を行わないよう、契約で義務付けています。

- 本利用規約の同意をもって、会話を含む受領した情報の利活用への申込者及び利用者の同意とみなします。
- ただし、申込者・利用者から同意しない旨を表明された場合は、会話情報データの利活用は行いません。

## 第23条 第三者による本サービスの提供

- 当社は、本サービスの提供義務の全部または一部を第三者に委託することができるものとします。

## 第24条 合意管轄裁判所

- 申込者、利用者、連絡者と当社との間で訴訟の必要が生じた場合、当社地を管轄する東京地方裁判所を第一審の専属的合意所轄裁判所とします。

## 有限会社三栄美術印刷 プライバシーポリシー

平成 29 年 11 月 17 日版

### 個人情報の取り扱いについて

当社では、個人情報の重要性を認識し、お客様の個人情報を適切に取り扱い保護することが、事業活動の基本であるとともに、社会的責務であると考えております。そのため以下の個人情報保護方針を定め、適正かつ安全な管理の取り組みを実施してまいります。

### 個人情報保護方針

#### 1. 適正な収集、利用

個人情報を収集する際は、あらかじめ利用目的を明示し、適正な手段により収集します。収集した個人情報は、ご本人の同意がある場合や法令に基づく場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲内で利用します。

#### 2. 安全管理の実施

個人情報は、正確かつ最新の内容に保つよう努めるとともに、漏えい、滅失、き損、不正利用等の防止のため合理的な安全管理措置を講じます。個人情報の安全管理が図られるよう、個人情報を取り扱う従業員や委託先に対して、必要かつ適切な監督を行います。

#### 3. 権利の尊重

法令に基づく場合を除き、ご本人またはその代理人からの求めによる個人情報の開示、訂正、削除、利用停止等に対応いたします。開示等に応じられない時は、その旨を通知いたします。

#### 4. 第三者への委託

当社は、個人情報の取り扱いの全部または一部を第三者に委託する場合は、当該第三者について厳正な調査を行い、取り扱いを委託された個人情報の安全管理が図られるよう、当該第三者に対する必要かつ適切な監督を行います。

#### 5. 第三者への提供

原則として、ご本人の同意がある場合や法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者へ提供いたしません。ただし、業務上必要な場合で第三者に提供する際は、あらかじめその旨を明示してから行います。

#### 6. 個人情報の開示・訂正等について

当社は、ご本人から自己の個人情報についての開示の請求がある場合、速やかに開示を致します。

その際、ご本人であることが確認できない場合には、開示に応じません。

個人情報の内容に誤りがあり、ご本人から訂正・追加・削除の請求がある場合、調査の上、速やかにこれらの請求に対応致します。

その際、ご本人であることが確認できない場合には、これらの請求に応じません。

連絡先はsanei@funnypress.netまたは電話:03-3653-8117までご連絡ください。

#### 7. 継続的改善

個人情報保護が効果的に実施されるよう、体制や管理について計画的に見直しを行い、継続的改善に努めます。

#### 8. 法令遵守

適用される個人情報保護関連の法令や規範を遵守いたします。

#### 個人情報保護管理者

有限会社三栄美術印刷 代表取締役 須賀慎章